



2025 年 4 月 30 日改正の点呼告示がもたらす新たな点呼スタイルとは？

【記事の要点3つ】

- ☑ 2025 年 4 月 30 日の点呼告示改正により、「業務前自動点呼」が正式に法制度上で解禁され、対面・電話・IT 遠隔・自動など点呼方法の多様化が大きく進展した。
- ☑ 新しい自動点呼は国土交通省認定機器の使用、アルコールチェック結果による点呼の中止、健康データの定量管理、携行品確認など厳格な運用ルールが設けられた。
- ☑ 業務後自動点呼・遠隔点呼も要件が見直され、他社間遠隔点呼の解禁や記録管理の厳格化など、全体的に点呼の実効性と安全性確保を重視した改正内容となっている。

2025 年 4 月 30 日に改正された点呼告示では、かねてより要望の多かった「業務前自動点呼」が正式に制度化され、運行管理現場に新しい点呼スタイルが誕生しました。これにより、従来の対面・電話・IT 遠隔に加え、機器を活用した自動点呼が法律上認められ、点呼方法の選択肢が大きく広がっています。

新制度の下では、業務前自動点呼に国土交通省認定の機器を使うことが義務付けられ、アルコール検知や健康状態の確認、記録の保存、なりすまし防止などの厳格な要件が設定されました。アルコールチェックで反応があった場合は点呼を「中止」とし再開不可、運転者の携行品確認や定期的な対面面談も必須となるなど、安全性の確保に配慮したルールが強化されています。

また、既存の業務後自動点呼や遠隔点呼についても運用要件が見直され、事前登録や実施状況の記録義務、他社間遠隔点呼の解禁、記録保存の厳格化など、管理体制の強化が進められました。今回の改正は、点呼を単なる効率化手段に留めず、「安全と実効性」を両立するものとなっており、今後の制度運用や更なる物流 DX 推進の動きにも注目が集まります。

元の記事を読む



株式会社タイガー
東京都千代田区神田猿樂町 2-1-14 A&X ビル 2F
<https://www.tiger-inc.co.jp/>
03-5283-7232

物流ソリューションエキスパート



本要約は上部に記載の日付に作成しております。内容について最新のものでない可能性があるので予めご了承ください。